

民法

〔総則〕

① 弁護士法七二条に違反して認定司法書士によって締結された裁判外の和解契約の効力…………… 菅野裕夫 6
(最一小判平二九・七・二四)

② ゴルフ会員権の売買契約におけるゴルフ会員権の実質的価値についての共通錯誤…………… 山下純司 10
(大阪高判平二九・四・二七)

③ 認知症高齢者の締結した根抵当権設定契約と意思無能力による無効…………… 菅富美枝 14
(広島高判平二八・一・二一)

④ 宗教法入法等に定める手続がとられていない根抵当権設定契約…………… 森下哲朗 18
(高松高判平二八・一・二五)

⑤ 自己所有の土地と他人所有の土地にまたがる建物全体の収去義務…………… 上原敏夫 22
(東京高判平二九・四・一一)

〔債権〕
 ⑥ インターネットバンキングによる不正振込送金と銀行の責任…………… 新井 剛 26
(東京高判平二九・三・二二)

⑦ 権利能力なき社団たるマンション管理組合と各区分所有者との関係についての民法六四五条の類推適用…………… 西内康人 30
(大阪高判平二八・一・二九)

⑧ 借地権設定契約に付随する底地譲渡に関する賃貸人と賃借人との合意と第三者のためにする契約……………

…………… 佐々木典子 34

⑨ 抵当権の登記がある不動産の買主による民法五七七条一項前段に基づく代金支払拒絶…………… 占部洋之 39
(大阪地判平二八・七・二七)

⑩ 紛失したスマートフォンに登録されたプリペイド型電子マネーの発行および管理を行う事業者の注意義務…………… 寺川 永 43

⑪ 建築予定のビルについての建物定期賃貸借契約の予約と完成遅延を理由とする解除…………… 鎌野邦樹 47
(東京高判平二九・一・二八)

⑫ 福島原発事故の避難者による東京電力・国に対する損害賠償請求…………… 吉田邦彦 51
(名古屋地判平二九・五・三〇)

⑬ 義授金の不正疑惑を指摘する表現の解釈による不法行為責任の否定…………… 建部 雅 56
(前橋地判平二九・三・二七)

⑭ 事故被害者が傷害の症状等について不実の申告をして賠償金の支払を受ける行為による不法行為責任…………… 橋本佳幸 60
(仙台高判平二八・二・二七)

〔親族・相続〕
 ⑮ 重篤な心臓疾患を抱える未成年者の親権者の親権停止の保全処分…………… 久保野恵美子 64
(広島地判平二九・二・二八)

……………

16 定期預金債権及び定期積立金債権の共同相続……………伊藤栄寿 68
(最一小判平二九・四・二)

17 遺留分減殺請求における被代襲者と代襲相続人の特別受益……………常岡史子 72

【商事法】

〔商事法一般〕

1 企業買収案件に関する業務を受託した会社のために各種の作業を行った商人の報酬請求権……………行澤一人 80
(東京地判平二八・五・一三)

2 有価証券報告書等への虚偽記載の疑いを認識しながら当該会社の株式を取得した者に対する金商法二一条の二第一項の提出者の損害賠償責任……………萬澤陽子 84
二 金商法二一条の二第二項にいう「損害」……………(東京高判平二九・九・二五)

〔会社法〕

3 特別支配株主の株式売渡請求に係る対象会社の通知・公告の後に株式を譲り受けた者による売買価格決定申立ての可否……………久保田安彦 88
(最一小決平二九・八・三〇)

4 株主総会に取締役解任議案を提出するための取締役会

15 福岡高判平二九・五・一八)
 夫から妻に対する離婚に伴う財産分与と通謀虚偽表示……………小池 泰 76
(東京高判平二九・九・二七)

決議における特別利害関係性……………山口幸代 92
(東京地決平二九・九・二六)

5 株主総会の議事運営と決議の瑕疵……………山田純子 96
(東京高判平二九・七・一二)

6 特例有限会社において株主の相続人に対して株式売渡請求をするときの株主総会特別決議の要件……………福島洋尚 100
(鳥取地判平二九・九・一五)

7 不採算部門の事業継続と取締役の善管注意義務違反の有無……………三浦 治 104
(名古屋地判平二九・二・一〇)

8 監査役の監査の範囲を会計に関するものに限定する旨の定款の定めを置く大会社の監査役の会社法四二九条一項の責任……………小柿徳武 108
(大阪高判平二九・四・二〇)

【民事手続法】

1 弁護士会照会に対する報告義務の確認の訴えについて、公法上の当事者訴訟ではなく民事訴訟であるとしたもの……………北島周作 112
(名古屋高判平二九・六・三〇)

2 じん肺管理区分の管理一該当との決定を受けたのに対し、管理四該当と主張する原告が当該決定の取消訴訟……………

の係属中に死亡した場合に、労働者災害補償保険法の係属中に死亡した場合に、労働者災害補償保険法
 一条一項に規定する遺族が訴訟を承継するか(積極)……………笠井正俊 116
(最一小判平二九・四・六)

3 既にした執行処分取消し等により強制執行が目的を達せずに終了した場合における執行費用の負担……………

4 債権差押命令申立てにおいて、請求債権中の遅延損害金につき申立日までの確定金額を記載させる執行裁判所の取扱に従った債権者が、差押債権の取立てとして金員の支払いを受けた場合、申立日の翌日以降の遅延損害金も充当の対象になるか(積極)……………内田義厚 124
(最一小決平二九・一〇・一〇)

6 自動車の所有権留保特約付き割賦販売契約に係る購入者の債務について保証債務を履行して法定地位によって自動車の留保所有権を取得した信販会社が所有者の登録を受ける前に購入者に破産手続が開始された場合の信販会社の別除権の成否(積極)……………松下祐記 132
(最一小判平二九・二・二七)

5 開始時現存額を基準とした配当が残債債権額を超過する場合の破産配当の方法……………佐藤鉄男 128
(最一小決平二九・九・一二)

7 小規模個人再生において住宅資金特別条項を定めた再生計画案の可決が信義則に反する行為に基づいてされた場合に当たるか否かの判断に当たり無異議債権の存否等を考慮することの可否(積極)……………藤本利一 136
(最一小決平二九・二・一九)

【国際私法】

1 在日領事館で行われた外国人同士の領事婚の報告的届出が受理されなかった事例……………織田有基子 140
(大阪高判平二八・九・一六)

2 国籍留保届と戸籍法一〇四条三項にいう「責めに帰することができない事由」……………長田真里 144
(最一小決平二九・五・二七)

3 日本企業の代表者が米国情報サービス会社のウェブサイトに上の報道記事をプライバシーの侵害として提起した損害賠償及び記事の削除請求の国際裁判管轄と準拠法……………渡辺惺之 148
(東京地判平二八・一・三〇)

私法判例リマックス57(2018)〈下〉裁判所別・年月日順索引 154
 文献略語表 155